



費用は？

どんなもの？

安全なの？

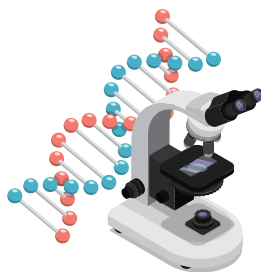
バイオシミラーとは？



Q1

バイオ医薬品とは？

- バイオテクノロジーを応用して製造されたタンパク質を有効成分とする医薬品です。
- 高度な製造技術が必要となるため、一般的な医薬品と比べるとお薬代が高額となる傾向があります。
- 今までは治療が難しかった病気への効果が期待されています。



日本バイオシミラー協議会ウェブサイト参考
厚生労働省「バイオ後続品の品質・安全性・有効性確保のための指針」参考

Q2

バイオシミラーとは？

- すでに販売されている先行バイオ医薬品の特許が切れた後に別の製薬会社から発売されるお薬です。
- 先行バイオ医薬品と同等、同質の品質、安全性、有効性を有する医薬品です。

日本バイオシミラー協議会ウェブサイト参考
厚生労働省「バイオ後続品の品質・安全性・有効性確保のための指針」参考



先行バイオ医薬品
特許期限切れ

後続品



バイオシミラー

バイオシミラーについて詳しく知りたい方は
主治医や薬剤師にご相談ください。

二次元コードから動画をご覧ください ▶

(バイオシミラーってなに？知って広がる選択肢 | 日本バイオシミラー協議会)

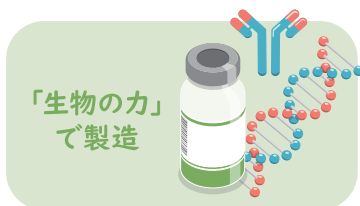


Q3

ジェネリック医薬品との違いは？

ジェネリック医薬品は化学反応を利用して作られるので、同一の構造を持つ有効成分を作ることが可能です。

一方、バイオ医薬品は生きた細胞を利用して作られるタンパク質を有効成分とするため、先行バイオ医薬品とバイオシミラーとの間にわずかな構造の違いが生じる可能性があります。



日本バイオシミラー協議会ウェブサイト参考

Q4

バイオシミラーって安全？

バイオシミラーを開発する際には、化学的な性質や物質の構造、品質、くすりとしての働きなどについてさまざまな試験を行い、先行バイオ医薬品と同じ性質・同じ働きをすることが確認されます。

さらに、患者さんの治療に使った場合に効果や安全性に違いがないことを臨床試験で確認しています。



有効性や
安全性は同等

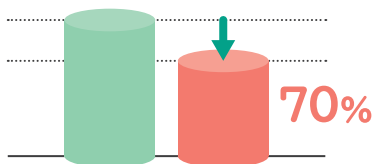


日本バイオシミラー協議会ウェブサイト参考

Q5

バイオシミラーの費用は？

バイオシミラーは原則として、
特許が切れた先行バイオ医薬品の
およそ70%の薬価になります。

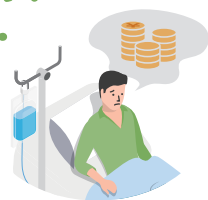


厚生労働省 バイオ後続品に関する広報資料参考

Q6

なぜバイオシミラーを選択？

高額療養費制度などの公的支援は存在しますが、経済的な負担の大きさから、バイオ医薬品による治療を、ためらう患者さんも少なくありません。



経済的負担
治療継続をサポート

現在、日本では国民医療費の増加が深刻な課題となっています。その一因として、バイオ医薬品などの高額な薬剤費が挙げられます。



医療費減に貢献

こうした状況の中で、先行バイオ医薬品と同等の品質・有効性・安全性を持ちながら、より低価格で提供されるバイオシミラーは、医療費の抑制に寄与する有効な手段とされており、さらには社会福祉のさらなる充実にも貢献することが期待されています。



国民皆保険制度の維持

日本バイオシミラー協議会ウェブサイト参考